

HISTORY

カシオのイノベーションの歴史

カシオ計算機株式会社は、忠雄、俊雄、和雄、幸雄という四人の樫尾兄弟が、それぞれの得意な力を生かして世界初の小型純電気式計算機の開発に成功し、1957年に設立しました。開発を担当していた次男の俊雄の持論は「発明は必要の母」。世の中が求めるものを開発するのではなく、自分たちが発明した製品で世の中に新しい必要性を生み出すという考えでした。それは、デジタル技術を発展させ、電卓、時計、電子楽器などの発明品を世に送り出す開発哲学として受け継がれ、今なお新しい価値を生み出し続けています。



上部写真：左から、次男俊雄、三男和雄、長男忠雄、四男幸雄。
手前は開発に成功した計算機14-A。



14-A

1957年 世界初の小型純電気式計算機。オフィスに置くサイズで静かで高速な計算を実現。埃に強く接触不良を起こしにくい独自のリレー素子を開発して信頼性を確保。数多くの企業や研究機関で導入され、事務計算や技術計算にかかる労力を減らした。



001

1965年 世界初のメモリー付き電子式卓上計算機。



fx-1

1972年 三角関数、指数関数など各種関数計算をワンタッチのキー操作で可能にした関数電卓。



カシオミニ

1972年 世界初のパーソナル電卓。1チップLSIや6桁の表示ディスプレイ、シンプルな部品設計により12,800円の価格を実現した。シリーズ累計1,000万台以上が売れて一般家庭に広く普及し、半導体の発展にも貢献した。



カシオトロン

1974年 「時間は1秒ずつの足し算」という発想から生まれた電子時計。大の月・小の月を判別して日付を調整するオートカレンダー機能を、世界で初めて腕時計に搭載した。



カシオトーン201

1980年 「誰にでも楽しめる楽器」をコンセプトとした電子楽器。音の時間的変化に着目して開発した「子音母音システム」により、さまざまな種類の自然楽器に近い音色を実現。



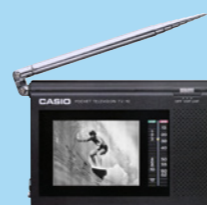
TR-2000

1981年 英和・和英辞書を内蔵した簡易型の電子辞書。



G-SHOCK (Gショック)

1983年 「落としても壊れない時計」をコンセプトに開発された耐衝撃腕時計。壊れやすい精密な腕時計の常識を覆し、いつでも気軽に使える実用性と「タフネス」という世界観が全世界のユーザーに支持されている。



TV-10

1983年 明るい場所でも暗い場所でも見やすい表示を実現した世界最小(当時)のポケット液晶テレビ。



SL-800

1983年 薄さ0.8ミリのクレジットカードサイズを実現。持ち運んでいつでも計算ができる究極の薄型電卓。



CZ-101

1984年 多彩な音色を簡単に創り出せるP.D.音源を採用したデジタルシンセサイザー。



fx-7000G

1985年 グラフ表示によって数式を直感的に把握できる関数電卓。



CELVIANO (セルヴィアーノ)

1991年 繊細で豊かな表現ができるAP音源を採用した本格的な電子ピアノ。



QV-10

1995年 世界初の液晶ディスプレイを採用した個人向けデジタルカメラ。デジタルカメラを市場に普及させ、画像でコミュニケーションする文化を創造した。



FKT-100

1995年 時刻情報に乗せた電波を受信して時刻を修正する機能で、正確な時刻をいつでも把握できるようにした腕時計。



EX-word (エクスワード)

1996年 本格的に電子辞書の展開をスタート。コンテンツや検索機能の大幅な強化で電子辞書市場を拡大した。



CASSIOPEIA (カシオペア)

1996年 オープンプラットフォームのWindows® CEを採用した携帯情報端末。



C303CA

2000年 耐衝撃・耐水性能を持ったタフネス携帯電話。場所を気にせず電話ができることで人気を博した。



EXILIM (エクシリム)

2002年 世界最薄(当時)のスリム形状でウェアラブルを実現した液晶モニター付きカード型カメラ。常に携帯し、撮りたいときに気軽に撮影を楽しむスタイルを提案。



Privia (プリヴィア)

2003年 省スペースで演奏を楽しめるスタイリッシュな電子ピアノ。



XD-L4600

2004年 衝撃や振動に強い堅牢な設計を施した電子辞書。



EX-F1

2008年 1秒間に60枚の高速連写を実現したデジタルカメラ。



グリーンスリムプロジェクター

2010年 レーザーとLEDを組み合わせたハイブリッド光源により、高圧水銀ランプを使わずに高輝度を実現。光源寿命も約2万時間を達成した低環境負荷のデータプロジェクター。



EX-TR100

2011年 自在に動くフレームと回転するレンズで、自由な撮影スタイルを実現したデジタルカメラ。



EX-FR10

2014年 カメラ部と液晶モニター付きのコントローラ部を分離して撮影できるデジタルカメラ。

1957 → 1960s → 1970s → 1980s → 1990s → 2000s →

人間の可能性を信じ、
常識にとらわれない発想で、未来をつくる。

世界が気づいていない、世界へ。

会社概要 (2016年3月31日現在)

商号	カシオ計算機株式会社	設立年月日	1957(昭和32)年6月1日
英文商号	CASIO COMPUTER CO., LTD.	資本金	485億9,200万円
本社	〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号	従業員数	11,322名(連結)
TEL	03-5334-4111(代表)	ホームページ	http://casio.jp/

役員 (2016年6月29日現在)

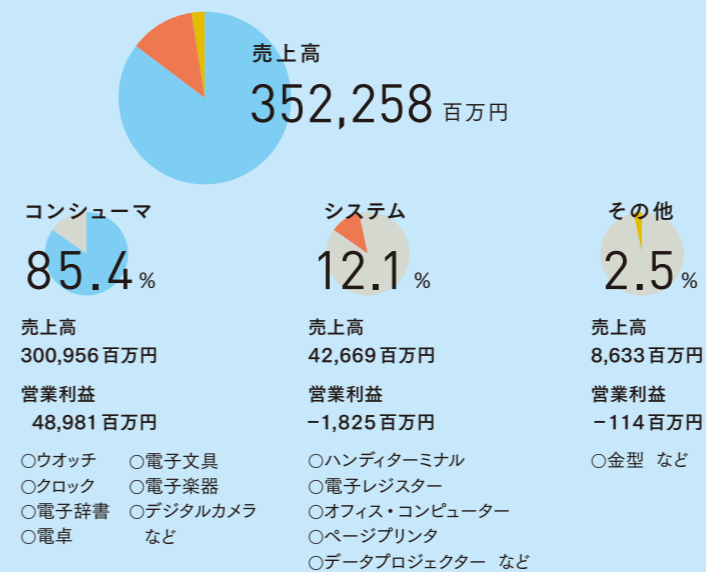
代表取締役	会長	梶尾 和雄	監査役(常勤)	高須 正
代表取締役	社長	梶尾 和宏	監査役	大徳 宏教(社外監査役) 戸澤 和彦(社外監査役)
取締役	副社長執行役員	中村 寛	上席執行役員	持永 信之 梶尾 哲雄 梶尾 隆司 中山 仁
取締役	専務執行役員	高木 明德 増田 裕一 伊東 重典	執行役員	小林 誠 井口 敏之 矢澤 篤志 寺田 秀昭 守屋 孝司 太田 伸司 植原 正幸 安藤 仁 稲田 能之 山下 和之
取締役	執行役員	山岸 俊之 高野 晋 齋藤 春洋		
取締役		石川 博一(社外取締役) 小谷 誠 (社外取締役)		

売上と利益 (連結会計年度2015年4月~2016年3月)

売上高	352,258 百万円	経常利益	41,069 百万円
営業利益	42,169 百万円	当期純利益	31,194 百万円

■報告セグメントごとの売上高と営業利益

※セグメント別の連結営業利益は調整前の数値です(調整額 -4,873百万円)



■地域別売上高比率

